

平成29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	健全で信頼される行財政運営の確立		課(室)名	市民課
	施策	効率的で効果的な行財政運営の推進		電話番号	087-839-2287
	基本事業	電子行政の推進		事業実施主体	市
	事務事業	社会保障・税番号制度推進事業（市民課分）		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	社会保障・税番号制度を効率的かつ円滑に推進し、行政の効率化や市民の利便性向上を図るため、必要なシステム改修を行うとともに、本市における個人番号の更なる独自利用事務やマイナンバーカード（個人番号カード）の利用拡大について、積極的に検討を行う。				
29年度概要	申請時来庁方式の導入について早期に検討し、マイナンバーカードの普及促進を図る。マイナンバーカードの交付は、現状と同様に本庁及び市民サービスセンターについては専従職員の配置、総合センター及び支所については現場職員により行う。マイナンバーカード未受取者に対し、受取りの勧奨通知を行うなど、カードの交付率向上に努める。				
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	7-	事務事業の類型	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	個人番号制度の円滑な導入・推進を図るため、市民に対し制度の周知・広報を行うほか、マイナンバーカードの空き領域を活用し、本市独自のサービス提供を可能とすることにより、カードの付加価値を高め、普及促進を図るとともに、市民の利便性を向上させる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
普及促進キャンペーン年間実施回数	回			6	6	2

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
コンビニにおける証明書発行数	通	目標値			31,200	38,000	43,000
		実績値			4,881		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） マイナンバーカードの交付枚数が想定より少なく、マイナンバーカードを利用して行う、証明書のコンビニ交付の伸びも想定より少なくなっている。 (目標達成度)						(達成度) 15.6% 5点	
マイナンバーカード交付枚数	枚	目標値			130,720	222,720	300,000
		実績値			32,947		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 各種手続きの添書削減については、29年7月からの試行を経て、10月から本格運用となっているが、現時点ではマイナンバーカードを使用してマイナポータルから行える手続き等も少なく、メリットの広報も困難な状況であるため、交付が進んでいない。 (目標達成度)						(達成度) 25.2% 8点	

【コストの推移】

指標名	単位	平成26年度（決算）	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（予算）
トータルコスト	[円]			211,473	169,851
（事業費）	[円]			180,069	138,447
（職員人件費）	[円]			31,404	31,404

【評価】

評価ランク (A～D)	D	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

番号制度の効果的な推進を図るため、行政の効率化や市民の利便性向上となるような独自利用事務の拡充を検討する必要がある。また、申請が鈍化しているマイナンバーカードの普及促進策及び、平成29年4月から開始した戸籍証明書のコンビニ交付の状況や、国の施策等の動向にも留意し、カードの利活用方策を検討する必要がある。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

カード未交付者に対する受取勧奨を継続するとともに、カードの利活用を市民にアピールする。また、申請時来庁方式の導入について検討する。さらにはマイナンバー制度の相談時において、カードのメリットについても説明し、普及促進を行う。